



平成26年10月10日

各 位

上場会社名 株式会社 木曾路
 代表者 代表取締役社長 松原 秀樹
 (コード番号 8160)
 問合せ先責任者 経理部長 服部 昭仁
 (TEL 052-872-1811)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年4月28日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成27年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	20,600	△725	△700	△600	△23.22
今回修正予想(B)	20,219	△998	△971	△871	△33.71
増減額(B-A)	△381	△273	△271	△271	
増減率(%)	△1.8	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	20,335	△773	△734	△606	△23.49

平成27年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	46,500	1,550	1,600	750	29.03
今回修正予想(B)	44,300	830	870	180	6.97
増減額(B-A)	△2,200	△720	△730	△570	
増減率(%)	△4.7	△46.5	△45.6	△76.0	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	45,721	1,390	1,424	612	23.70

修正の理由

先般の、メニュー表示と異なった食材使用による不正販売問題の影響により、8月中旬以降、来客数が減少し、売上高、営業利益、経常利益及び四半期純利益が前回予想を下回る見込みとなったため、業績予想数値を修正いたします。

第2四半期累計期間については、8月下旬以降、既存店の来客数は前年同月比約8%減少のまま横這い推移を続けており、この影響で売上高については約3億円、新設店出店の計画比未達と合わせて、計3億81百万円の計画比減少となる見込みです。営業利益については、売上高の減少に伴う利益の減少に加え、当問題によって直接的に発生する費用、約60百万円を第2四半期累計期間に計上し、計2億73百万円の計画比減少となる見込みです。また、特別損益については、当問題が直接起因する影響はありませんが、減損損失等を1億99百万円計上し、四半期純利益は8億71百万円の損失となる見込みです。

通期については、第2四半期累計期間の業績予想数値の修正及び、直近の売上動向などを踏まえて、業績予想数値を修正いたします。

なお、配当については1株当たり、第2四半期末7円、期末7円、年間14円を予定しており変更はありません。

※上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上